

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	Patient Flow Management (PFM) 導入による北里大学病院整形外科診療の効率性、有効性及び経営学的検証 ―単施設後方視的研究― (B26-066)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部整形外科学 助教 藤巻 寿子
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	北里大学病院整形外科診療における、入退院マネジメント手法 PFM の導入の効果をについて、北里大学病院整形外科で入院手術加療を受けた方を対象に診療録調査を行い、PFM 導入前後における治療成績、及びその治療に係る医療経費収支の検証を行います。
調査データ 該当期間	2014 年 5 月 7 日から研究機関の長の許可日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に北里大学病院整形外科病棟を退院した患者さんのうち、人工関節置換術（膝関節、股関節）、脊椎手術を受けた方を調査対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報： 2014 年 5 月 7 日から研究機関の長の許可日までの電子カルテに記載のある診療情報（手術病名、PFM 実施の有無、既往症病名、入院期間、受診から手術までの期間、退院時転帰、臨床アウトカム情報 Visual Analogue Scale (VAS), Japanese Orthopaedic Association (JOA) スコア、入院中検査（画像撮影、採血検査）の実施回数、入院前及び入院中の薬剤処方数、手術延期あるいは中止の有無）、及びレセプトデータ（入院外来診療費、医療材料費）を利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、整形外科医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学医学部整形外科学 助教 担 当 者：藤巻寿子（フジマキヒサコ） 電 話：042-778-8111
備 考	